Microsoft Office Excel 2021 Manual

- 1. 基本的な操作
- 2. データの入力と編集
- 3. グラフの作成と編集
- 4. 関数の使い方
- 5. ピボットテーブルの使い方

Excel の関数

Excel では様々な関数を使うことができます。関数を使う ことで、今まで入力の手間が掛かった合計、平均値、最大値、 最小値などを計算してくれます。

Excelの関数を入力する方法は2つあります。

■ 数式タブ→関数ライブラリグループの 関数の挿入を使って関数を入力する方法

■ キーボードを使って手打ちで入力する方法

なおここでは、SUM 関数、AVERAGE 関数、MAX 関数、 MIN 関数、COUNT 関数、IF 関数を紹介します。 さらに新しくできたLET関数も説明しようと思います。



SUM 関数

SUM 関数は、選択したセルの合計を計算する関数です。

■ **関数の挿入**を使って関数を入力する方法

①合計値を表示したいセルをクリックします。

	5 -∂	÷ =				
ファイル	木	ム 挿入	ページレイス	가 친구	データ	校閲
<i>fx</i> 関数の 挿入	∑ ォート SUM ▼	★ 最近使用した 関数 ▼	財務 論理 関数	▲ 文字列 日付 操作 *		● 示列 数学/三 ▼
C8	-	· · · ×	$\checkmark f_x$			
	А	В	С	D	Е	F
1						
2			Aさん	Bさん	Cさん	
3		国語	61	81	18	
4		数学	51	78	20	
5		英語	45	91	29	
6		理科	65	84	30	
7		社会	70	88	33	
8		合計				
9						
10						
					1	-(1)



② **数式タブ**→関数ライブラリグループの**関数の挿入**を 選択します。



③ **関数の挿入**ボックスの**関数の分類**から「すべて表示」、 関数名の一覧から SUM を選択します。

④ OK をクリックします。

関数の挿入	?	×	
関数の検索(<u>S</u>):			
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。	検索開	始(<u>G</u>)	
関数名(N):			(3)
SUBSTITUTE SUBTOTAL		^	
SUM			
SUMIF			
SUMPRODUCT			
SUMSQ		~	
SUM(数値1,数値2,)			
セル範囲に含まれる数値をすべて合計します。			
この関数のヘルプ	-	100	
UK UK	472		4

- ⑤ 関数の引数ボックスが開きます。SUM の数値の中に 合計を計算するセルの範囲を入力します。合計を計算 したいセルをドラッグ(ここでは C3 から C7)して 入力することも可能です。
- ⑥ 計算する範囲を入力したら OK をクリックします。



	А	В	С	D	E	F
⑦ 選択したセルに						
今計値が表示			Aさん	Bさん	Cさん	
		語	61	81	18	
されます。		数学	51	78	20	
		英語	45	91	29	
		理科	65	84	30	
		社会	70	88	33	
(7)—		습計	292			
\smile						

■ キーボードを使って関数を入力する方法

①合計値を表示したいセルをクリックします。

E	5 •∂	·				
ידר	イルホーム	ム挿入	ページレイス	까가 数式	こ データ	校閲
貼り	 ・ ・	なり ・ のコピー/貼り付 ード	游ゴシック B I	י ש י ש י די י דאר	• 11 •	
C8	3 7	· ÷ ×	$\checkmark f_x$			
	А	В	С	D	E	F
1						
2			Aさん	Bさん	Cさん	
3		国語	61	81	18	
4		数学	51	78	20	
5		英語	45	91	29	
6		理科	65	84	30	
7		社会	70	88	33	
8		合計				
9						
10						





② 数式を入力します。 SUM 関数の式は「=SUM(数値)」です。 今回は C3 から C7 の合計を計算するので、 式は「=SUM(C3:C7)」となります。数値を 入力するときはセルをドラッグすると簡単に 入力できます。

入力すると下図のようになります。

Ŀ	5 •∂	÷ =						
771	(ル ホーム	4	挿入	ページレイス	アウト 数式	こ データ	校閲	
「貼り作								
	クリップボ	-۴		G.	フォン	/h	5	
IF	-	:	×	$\checkmark f_x$	=SUM(C3:C7)		
	А	E	3	С	D	Е	F	
1								
2				Aさん	Bさん	Cさん		
3		国語		61	81	18		
4		数学		51	78	20		
5		英語		45	91	29		
6		理科		65	84	30		
7		社会		70	88	33		
8		合計		=SUM(C3	:C7)			
9				SUM(数值	1 ,[数値2],.)		
10								

 ③ 式を入力した後に、Enter キーを押すと合計値が 表示されます。

AVERAGE 関数

AVERAGE 関数は、選択したセルの平均を計算する 関数です。

■ 関数の挿入を使って関数を入力する方法

- SUM 関数の、**関数の挿入**を使って関数を 入力する方法の、手順①~②までと同じように してください。
- 2 **関数の挿入**ボックスの**関数の分類**から「すべて表示」、 関数名の一覧から AVERAGE を選択します。

③ OK をクリックします。

関数の挿入	?	×	
関数の検索(<u>S</u>):			
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。	検索開	始 <u>(G</u>)	
関数の分類(<u>C</u>): すべて表示			
関数名(№):			
ATAN2 ATANH		^	
AVEDEV			
AVERAGEA		-	
AVERAGEIF		~	
引数の平均値を返します。引数には、数値、数値を含む名前、配列 できます。	、セル参照	を指定	
この関数のヘルプ		البجلي	
	47.		

- ④ 関数の引数ボックスが開きます。AVERAGE の数値の 中に平均を計算するセルの範囲を入力します。平均を 計算したいセルをドラッグ(ここでは C3 から C7) して入力することも可能です。
- ⑤ 計算する範囲を入力したら OK をクリックします。



⑥ 選択したセルに	А	В	С	D	E	F
平均値が表示						
			Aさん	Bさん	Cさん	
されます。		国語	61	81	18	
		数学	51	78	20	
		英語	45	91	29	
		理科	65	84	30	
		社会	70	88	33	
(6)—		平均	58.4			
\smile						

■ キーボードを使って関数を入力する方法

①平均値を表示したいセルをクリックします。

H	<u>್ </u>	÷ ÷				
ファイ	ル ホーム	ム挿入	ページレイス	까가 数式	こ データ	校閲
脂り付				u .	• 11 •	
*	◆ 書式(のコビー/貼り付	()			- -
	クリッノホ	-r	Tai l	ノオン	1	Ta I
C 8	-	· ÷ ×	$\checkmark f_x$			
	А	В	С	D	E	F
1						
2			Aさん	Bさん	Cさん	
3		国語	61	81	18	
4		数学	51	78	20	
5		英語	45	91	29	
6		理科	65	84	30	
7		社会	70	88	33	
8		平均				
9						
10						



② 数式を入力します。 AVERAGE 関数の式は「=AVERAGE(数値)」です。 今回は C3 から C7 の平均を計算するので、 式は「=AVERAGE(C3:C7)」となります。数値を 入力するときはセルをドラッグすると簡単に入力できます。

入力 すると下図のようになります。

E	. 5-0	÷ .						
ファ	イルホーム	ム 挿	λ	ページ	レイフ	ウト 数式	; データ	校閲
貼り	■ よ切り耳 □ 暗コピー 付け ▼ ず書式の	なり ・ のコピー/貼	わ付け	游ゴ B	シック I	<u>U</u> +	- 11 -	
	クリップボ	-ド	г	5		フォン	ŕ	F 2
IF	~		×	~	f _x	=AVERA	AGE(C3:C7)
	А	В		С		D	E	F
1								
2			A	さん		Bさん	Cさん	
3		国語			61	81	18	
4		数学			51	78	20	
5		英語			45	91	29	
6		理科			65	84	30	
7		社会			70	88	33	
8		平均	=	AVEF	RAG	E(C3:C7)		
9								
10								

 ③ 式を入力した後に、Enter キーを押すと平均値が 表示されます。

MAX 関数

MAX 関数は、選択したセルの最大値を計算する関数です。

関数の挿入を使って関数を入力する方法

- SUM 関数の、**関数の挿入**を使って関数を 入力する方法の、手順①~②までと同じように してください。
- ② 関数の挿入ボックスの関数の分類から「すべて表示」、 関数名の一覧から MAX を選択します。

③ OK をクリックします。

関数の挿入	?	×	
関数の検索(<u>S</u>):			
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。	検索開	始(<u>G</u>)	
関数の分類(<u>C</u>): すべて表示 ~			
関数名(№):			
LOOKUP LOWER MATCH		^	X
MAX MAXA			
MAXIFS MDETERM		~	
MAX(数値1,数値2,) 引数の最大値を返します。論理値および文字列は無視されます。			
<u>この関数のヘルプ</u> OK	\$ \$7	セル	
			\bigcirc
			-(3)

- ④ 関数の引数ボックスが開きます。MAX の数値の中に 最大値を計算するセルの範囲を入力します。最大値を 計算したいセルをドラッグ(ここでは C3 から C7) して入力することも可能です。
- ⑤ 計算する範囲を入力したら OK をクリックします。



	А	В	С	D	E	F
⑥ 選択したセルに			Aさん	Bさん	Cさん	
		盟	61	81	18	
 		数学	51	78	20	
されます。		英語	45	91	29	
-		理科	65	84	30	
		社会	70	88	33	
(6)		最大値	70			

■ キーボードを使って関数を入力する方法

①最大値を表示したいセルをクリックします。

6	י_י E	· * =				
ייד	イル ホーム	ム 挿入	ページレイス	까가 数式	む データ	校閲
	- よ 切り耳 - 暗っピー	עט ד	游ゴシック	7	· 11 ·	A [*] A [*] ≡
貼り	ht ビーー ・ 💕 書式(のコピー/貼り付	b B I	<u>U</u> - <u>III</u> -	🕭 - 🔼 -	/ ☆ → ≡
	クリップボ	-F	г <u>а</u>	フォン	·h	5
C8	-	• : ×	√ f _×			
	А	В	С	D	E	F
1						
2			Aさん	Bさん	Cさん	
3		国語	61	81	18	
4		数学	51	78	20	
5		英語	45	91	29	
6		理科	65	84	30	
7		社会	70	88	33	
8		最大値				
9						
10						





② 数式を入力します。 MAX 関数の式は「=MAX(数値)」です。 今回は C3 から C7 の最大値を計算するので、 式は「=MAX(C3:C7)」となります。 数値を入力するときはセルをドラッグすると 簡単に入力できます。

入力すると下図のようになります。

E	5 -∂	÷ .					
771	(ル ホーム	ム 挿	λ	ページレイス	アウト 数式	こ データ	校閲
「貼り作	・ が切り取り ・ 11 ・ A・ A・ = ・ 目コピー・ ・ 目コピー・ 貼り付け ・ 書式のコピー/助り付け						
	クリップボ	-15	5	a l	フォン	۰۲	5
C3	-	· : [×	✓ f _x	=MAX(C3:C7)	
	А	В		С	D	E	F
1							
2			А	さん	Bさん	Cさん	
3		盟国		61	81	18	
4		数学		51	78	20	
5		英語		45	91	29	
6		理科		65	84	30	
7		社会		70	88	33	
8		最大値	=	MAX(C3	:C7)		
9				MAX(数值	1,[数値2],.)	
10							

 ③ 式を入力した後に、Enter キーを押すと最大値が 表示されます。

MIN 関数

■ 関数の挿入を使って関数を入力する方法

- SUM 関数の、**関数の挿入**を使って関数を 入力する方法の、手順①~②までと同じように してください。
- ② 関数の挿入ボックスの関数の分類から「すべて表示」、 関数名の一覧から MIN を選択します。

③ OK をクリックします。

関数の挿入	?	×	
関数の検索(<u>S</u>):			
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。	検索開	始(<u>G</u>)	
関数の分類(<u>C</u>): すべて表示 ~ -			
関数名(№):			
MEDIAN		^	χ^2
MID MIDB			
MIN MINA			
MINIFS MINUTE		~	
MIN(数値1,数値2,)			
引数の最小値を返します。論理値および文字列は無視されます。			
<u>この関数のヘルプ</u> OK	+ 72	レセル	
			<u></u>



- ④ 関数の引数ボックスが開きます。MIN の数値の中に 最小値を計算するセルの範囲を入力します。最小値を 計算したいセルをドラッグ(ここでは C3 から C7) して入力することも可能です。
- ⑤ 計算する範囲を入力したら OK をクリックします。



⑥ 選択したセルに 最小値が表示 されます。

6

А	В	С	D	E	F
		Aさん	Bさん	Cさん	
	龉	61	81	18	
	数学	51	78	20	
	英語	45	91	29	
	理科	65	84	30	
	社会	70	88	33	
	最小値	45			

■ キーボードを使って関数を入力する方法

①最小値を表示したいセルをクリックします。

H	റ ∙ ദ	·				
ファイノ	ルホー	ム 挿入	ページレイス	까가 数式	: データ	校閲
り付	→ 切り耳 □ □ □ピー け ダ 書式の	なり ・ のコピー/貼り付	游ゴシック B I	<u>u</u> • = •	• 11 •	
	クリップボ	-15	Est.	フォン	<i>י</i> ۲	Es .
C8	-	· = ×	$\checkmark f_x$			
	А	В	С	D	Е	F
1						
2			Aさん	Bさん	Cさん	
3		围	61	81	18	
4		数学	51	78	20	
5		英語	45	91	29	
6		理科	65	84	30	
7		社会	70	88	33	
8		最小値				
9						
10						

1

② 数式を入力します。
 MIN 関数の式は「=MIN(数値)」です。
 今回は C3 から C7 の最小値を計算するので、
 式は「=MIN(C3:C7)」となります。
 数値を入力するときはセルをドラッグすると
 簡単に入力できます。

入力すると下図のようになります。

E	. 5-0	·						
ファ	イルホーム	ム挿入	ページレイス	까가 数式	こ データ	校閲		
貼り	・ あり付け ・ 、 ・							
	クリップボ	-۴	E2	フォン	<i>י</i> ۲	G .		
IF	IF \checkmark : \checkmark f_x =MIN(C3:C7)							
	А	В	С	D	E	F		
1								
2			Aさん	Bさん	Cさん			
3		臣	61	81	18			
4		数学	51	78	20			
5		英語	45	91	29			
6		理科	65	84	30			
7		社会	70	88	33			
8		最小値	=MIN(C3:	C7)				
9								
10								

 ③ 式を入力した後に、Enter キーを押すと最小値が 表示されます。

COUNT 関数

COUNT 関数はデータが入力されているセルの個数を 計算する関数です。

■ **関数の挿入**を使って関数を入力する方法

- SUM 関数の、**関数の挿入**を使って関数を 入力する方法の、手順①~②までと同じように してください。
- ② 関数の挿入ボックスの関数の分類から「すべて表示」、 関数名の一覧から COUNT を選択します。

③ OK をクリックします。

関数の挿入	?	×	
関数の検索(<u>S</u>):			
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。	検索開	始(<u>G</u>)	
関数の分類(<u>C</u>): すべて表示 🗸 🗸			
関数名(<u>№</u>):			
COSH		^	XZ
сотн			
COUNT COUNTA			
COUNTBLANK			
COUNT(值1,值2,)		· ·	
範囲内の、数値が含まれるセルの個数を返します。			
<u>この関数のヘルプ</u> OK	473	セル	(3)

- ④ 関数の引数ボックスが開きます。COUNT の数値の 中に個数を計算するセルの範囲を入力します。個数を 計算したいセルをドラッグ(ここでは C3 から C7) して入力することも可能です。
- ⑤ 計算する範囲を入力したら OK をクリックします。



 ⑥ 選択したセルに 数が表示され ます。

6

Α	В	С	D	E	F
		Aさん	Bさん	Cさん	
	国語	61	81	18	
	数学	51	78	20	
	英語	45	91	29	
	理科	65	84	30	
	社会	70	88	33	
	科目数	5			

■ キーボードを使って関数を入力する方法

① 個数を表示したいセルをクリックします。

E	್ ರೆ	≻ <u>+</u> _					
ידר	イル ホー	ム挿入	ページレイ	Pウト 数式	こ データ	校閲	Ш.У.
り	 *** 切り **** ****	取り - ▼	游ゴシック	, u	• 11 •	A A A	=
	• 💉 書式	のコピー/貼りた * い	lt 2 1			Ŧ	_
	クリッノオ	<u></u> _	Fa	ノオン	۲ ⁻	Es l	
C8		×	$\checkmark f_x$				
	А	В	С	D	E	F	
1							
2			Aさん	Bさん	Cさん		
3		国語	61	81	18		
4		数学	51	78	20		
5		英語	45	91	29		
6		理科	65	84	30		
7		社会	70	88	33		
8		科目数					
9							_
10							

1

② 数式を入力します。 COUNT 関数の式は「=COUNT(数値)」です。 今回は C3 から C7 の個数を計算するので、 式は「=COUNT(C3:C7)」となります。数値を 入力するときはセルをドラッグすると簡単に 入力できます。

入力すると下図のようになります。

E	5 •∂	·						
ファイ	(ル ホーム	ム 挿入	ページレイス	アウト 数코	む データ	校閲		
「貼り作								
	クリップボ	-۴	r _a	フォン	<i>י</i> ۲	5		
IF	-	· : ×	✓ f _×	=COUN	IT(C3:C7)			
	А	В	С	D	Е	F		
1								
2			Aさん	Bさん	Cさん			
3		語	61	81	18			
4		数学	51	78	20			
5		英語	45	91	29			
6		理科	65	84	30			
7		社会	70	88	33			
8		科目数	=COUNT(C3:C7)				
9			COUNT(値1, [値2],	.)			
10								

 ③ 式を入力した後に、Enter キーを押すと個数が 表示されます。

IF 関数

IF 関数は条件を与えることで、条件に適した内容を 表示する関数です。

■関数の挿入を使って関数を入力する方法

- SUM 関数の、**関数の挿入**を使って関数を 入力する方法の、手順①~②までと同じように してください。
- ② 関数の挿入ボックスの関数の分類から「すべて表示」、 関数名の一覧から IF を選択します。

③ OK をクリックします。

関数の挿入	?	×	
関数の検索(<u>S</u>):			
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。	検索開	始(<u>G</u>)	
関数の分類(<u>C</u>): すべて表示			
HYPERLINK HYPGEOM.DIST		^	
IF		╺┝──┤	
IFERROR IENA			
IFS		~	
IF(論理式,値が真の場合,値が偽の場合)			
論理式の結果 (真または偽) に応じて、指定された値を返します			
<u>この関数のヘルプ</u> OK	4173	ten l	(3)

④ 関数の引数ボックスの**論理式、真の場合、偽の場合** に値を入力します。

- **論理式** :条件式を入力します。
- 真の場合:論理式と合致する場合に表示する内容を 入力します。
- 偽の場合 : 論理式と合致しない場合に表示する 内容を入力します。

関数の引数	[?	×
IF					
	論理式	1 = 論理		\sim	
	値が真の場合			-(4)
	値が偽の場合	★ = すべて		\sim	
		=			
論理式の結	果 (真または偽)	こ応じて、指定された値を返します			
		論理式 には結果が真または偽になる値、もしくは数式を指	定します		
数式の結果	=				
<u>この関数の^</u>	<u> </u>		ОК	キャン	セル



ここでは、60 点以上を合格、60 点未満を不合格と 表示するようにします。

つまり、「C3 のセルが 60 点以上」ならば、真の場合は 「合格」、偽の場合は「不合格」と表示するようにします。

論理式には、「C3 のセルが 60 点以上」という式を 入力します。式は「C3>=60」となります。 **真の場合**には、「合格」と入力します。 偽の場合には、「不合格」と入力します。 これらを入力すると、下図のようになります。

⑤ OK をクリックすると、評価が表示されます。

関数の引数						?	\times
IF							
論理式	C3>=60	Ţ	=	TRUE			
値が真の場合	"合格"	Ť	=	"合格"			
値が偽の場合	"不合格"	Ţ	=	"不合格"			
			=	"合格"			
論理式の結果 (真または偽)	に応じて、指定された値を返します						
値	が偽の場合 には論理式の結果が	為であ キオ	ったち	易合に返される	直を指定します	。省略	結れた場
	C FALSE //////	49					
数ゴの結果 一 会校							
数140桁米 = 石竹							
<u>この関数のヘルプ(H)</u>					ОК	 ‡Þ	ンセル
	1						
	(5)—				

 ⑥後は、同じように 各セルの評価を表示 させれば完成です。
 (オートフィル機能を 使うと簡単に完成 させることが できます。)

※ オートフィル機能の 使い方 コピーをしたい データが入力された セルを選択し、その セルの右下の緑四角 をドラッグします。 そうすると選択した セルの内容をコピー することができます。

1	ي . ⊊							
ファイル	木	4	挿入	^−:	シレイブ	ማታኮ	数式	データ
<i>fx</i> 関数の 挿入	ד ז−ר sum •	■ 最近使 関数	て 用した (▼	財務	? 論理 関数	文字列提作	日付	/時刻 検索/行
D3	-	·	×	~	f_{x}	=IF	(C3>	=60,"合格
	А	E	3	C	;	D)	E
1								
2				Aさん	,	評価		
3		国語			61	合格	-	1
4		数学			51		-4	
5		英語			45			(6)
6		理科			65			
7		社会			70			
8								

B	ي . ر							
ファイル	木	4	挿入	ページ	シレイフ	ቦታՒ	数式	データ
<i>fx</i> 関数の 挿入	∑ ォート SUM ▼	最近使関数	▼ 用した な ▼	財務	? 論理 関数	文字列提作・	し り日付/ リ	■ Q 時刻 検索/行
D3	-	:	×	~	f_{x}	=IF	(C3>:	=60,"合格
	А	6	З	C	;	D		Е
1								
2				Aさん	,	評価		
3		国語			61	合格		
4		数学			51	不合格	\$	
5		英語			45	不合格	<u></u> ≩	
6		理科			65	合格		
7		社会			70	合格		
8								

■ キーボードを使って関数を入力する方法

①結果を表示したいセルをクリックします。

	५ ∙ ∂	÷ =			
ファイル	, ホー	ム 挿入	ページレイ	Pウト 数式	て データ
貼り付け	 	なり マート マード	游ゴシック け G	י ⊔ - III - 7#>	• 11 • <u>></u> • <u>A</u> •
D3	-	· · ×	$\sqrt{-f_x}$		
	А	В	С	D	E
1					
2			Aさん	評価	
3		国語	61		
4		数学	51		
5		英語	45		
6		理科	65		
7		社会	70		
8					



②数式を入力します。

IF 関数の式は「=IF(**論理式, 真の場合, 偽の場合**)」 です。先程と同じように、60 点以上を合格、60 点 未満を不合格と表示するようにします。この場合の **論理式**は「C3>=60」、真の場合は「" 合格 "」、 偽の場合は「" 不合格 "」となります。

※ 真の場合と偽の場合で数式ではなく文字を入力する ときは、「"〇〇"」(文字の前後にダブルコーテーション)を忘れないようにしましょう。「"〇〇"」を入力 していないと、結果は表示されません。

入力すると下図のようになります。

E	ې رې 3						
ファ	イルホーム	ム 挿入	ページレイス	アウト 数式	; データ	校閲	表示
脂り	■ よ切り町 □ 12- 付け * * ま式	19 ・ Dコピー/貼り付	b I	<u>U</u> +	- 11 · _ ▲ - A	A A	
	クリップボ	-۴	F2	フォン	<i>י</i> ۲	r <u>a</u>	
IF	-	: ×	$\checkmark f_x$	=IF(C3>	→=60,"合格	§","不合格	各")
	А	В	С	D	E	F	
1							
2			Aさん	評価			
3		国語	61	=IF(C3>=	60,"合格",'	'不合格'')	
4		数学	51	IF(論理式	, [真の場合],	[偽の場合])
5		英語	45				
6		理科	65				
7		社会	70				
8							

- ③ 式を入力した後に、Enter キーを押すと結果が 表示されます。
- ④後は、同じように各セルの評価を表示させれば 完成です。(オートフィル機能を使うと簡単に 完成させることができます。)

⊟্ক∙্⊸	÷			₽ \$ • ⊂	⇒ . ÷ .			
ファイル ホーム	挿入 ページレイズ	マウト 数式 データ		ファイル ホー	ム挿入	ページレイフ	アウト 数式	データ
■ よ切り取り 回コピー ▼ 貼り付け	游ゴシック	• 11 U • 🖼 • 💩 • A	具	1000000000000000000000000000000000000	取り - ▼	游ゴシック	u .	• 11 •
 参書式のコと クリップボード 	ビー/貼り付け 2 1	ニ <u>ニ</u> <u>ニ</u> フォント		▼ ◆ 書式 クリップ?	のコピー/貼り付 ^氏 ード	6	ニ <u>ロ</u> フォン	h
D3 *	: × ✓ f _x	=IF(C3>=60,"合材		D3	• : ×	√ f _x	=IF(C3>	·=60,"合格
A	в С	DE		A	В	С	D	E
1				1				
2	Aさん	評価		2		Aさん	評価	
3 国	語 61	合格		3	国語	61	合格	
4 数	学 51	<u> </u>	4	4	数学	51	不合格	
5 英	語 45	(Δ)	Į	5	英語	45	不合格	
6 理	科 65		(6	理科	65	合格	
7 社	会 70			7	社会	70	合格	
8			8	8				 +



LET関数

LET関数は関数内で名前を定義することができ、定義した名前を 計算にそのまま使うことができます。

■キーボードを使って関数を入力する方法

①結果を表示したいセルをクリックします。

	A君	B君	C君
国語	82	78	90
数学	77	92	66
理科	91	90	83
社会	98	77	79
英語	48	100	88
英語の平均点			



②数式を入力します。 LET関数の式は「=LET(名前1,値1,[名前2],[値2],…,,計算)」 です。今回はC7,D7,E7の平均を求めるので、式は 「=LET(合計,SUM(C7:E7),合計/3)」となります。数値を 入力するときはセルをドラッグすることで簡単に入力できます。

入力すると下図のようになります。

閲 表示 ヘルプ Acrobat		
≘ ≣†/3)		
С	D	E
君	B君	C君
82	78	90
77	92	66
91	90	83
98	77	79
48	100	88
LET(合計,SUM <mark>(C8:E8)</mark>	,合計/3)	
	表示 NJL Acrobat H/3) C 日 日 82 77 91 98 48 LET(合計,SUM(C8:E8)	表示 ヘレプ Acrobat H/3) C D 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

③式を入力した後に、Enterキーを押すと 個数が表示されます。

④ 関数の引数ボックスの**名前1,名前値1,計算または名前2** に値を入力します。

■名前1には数式の計算結果の名前を入れます。

名前値1 ここには計算したい数式と範囲を入力します。

計算または名前2 自分が求めたかった計算を計算結果の名前込みで入力する。

ET	
名前1	▲ 名前
名前値1	
計算または名前2	1 = इत्त्
算結果を名前に割り 前は、LET 関数の範	= てます。数式内で名前を定義して、中間の計算結果と値を保存するのに便利です。これら 1内でのみ適用されます。
算結果を名前に割り 前は、LET 関数の範	= てます。数式内で名前を定義して、中間の計算結果と値を保存するのに便利です。これら 国内でのみ適用されます。 名前値1:名前値1,名前値2,名前に関連付けされている値。
算結果を名前に割り3 前は、LET 関数の範 式の結果 =	= てます。数式内で名前を定義して、中間の計算結果と値を保存するのに便利です。これら 内でのみ適用されます。 名前値1:名前値1,名前値2,名前に関連付けされている値。



■関数の挿入を使って関数を入力する方法

 SUM 関数の、**関数の挿入**を使って関数を 入力する方法の、手順①~②までと同じように してください。

② 関数の挿入ボックスの関数の分類から「すべて表示」、 関数名の一覧から LETを選択します。

③ OK をクリックします。

関数の挿入	?	×	
- 関数の検索(<u>S</u>):		-	
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックし	てください。 検索開	始(<u>G</u>)	
関数の分類(<u>C</u>): すべて表示	~		
関数名(№):			_
LCM		^	$\setminus \bigcirc$
		-	X 2
LEN			
LENB			
LET			
計算結果を治則に割り当(よ9。 叙丸内で治則を正義 友するのに便利です これらの名前け LET 期数の範囲	して、中間の計算結果	と但を休	
13 9 00/CIX43 C 9 8 C4 C50/4 Balak CC 1 1932/07402		°	
- Contactor and the second sec			
この関数のヘルプ	OK to	211	— (3)
N N N N N N N N N N N N N N N N N N N			



関数の挿入ボックス

関数の挿入ボックスの**関数の分類**には以下の種 類があります。

■ 最近使用した関数 関数の挿入 関数の検索(S): 最近使用した関数だけを 何がしたいかを簡単に入力して、「検索開始」をクリックしてください。 表示します。 関数の分類(C): 最近使った関数 関数名(N): すべて表示 ■ すべて表示 財務 日付/時刻 COUNT すべての関数を表示 数学/三角 MIN 統計 мах 検索/行列 AVERAGE します。 7*-4^*-7 SUM 文字列操作 HYPERLINK 論理 IF(論理式,値が見情報 ■ 財務、日付 / 時刻など 論理式の結果 (リエンジニアリング それぞれの項目に関連 した関数を表示します。 この関数のヘルプ

また、**関数の検索**で何がしたいかを入力し、検索開始を クリックすると、簡単に目的の関数を探すことができます。

関数の挿入	?	×
関数の検索(<u>S</u>):		
何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。	検索開	始(<u>G</u>)
関数の分類(<u>C</u>): 最近使った関数 ~		

?

οк

検索開始(G)

キャンセル

 \times

 ⑥後は、同じように 各セルの評価を表示 させれば完成です。
 (オートフィル機能を 使うと簡単に完成 させることが できます。)

	1			
	A君	B君	C君	
国語	82	78	90	
数学	77	92	66	
理科	91	90	83	
社会	98	77	79	
英語	48	100	88	
国語の平均点	83.33333333			
数学の平均点				
理科の平均点				
社会の平均点				
英語の平均点				

※ オートフィル機能の 使い方

コピーをしたい データが入力された セルを選択し、その セルの右下の緑四角 をドラッグします。 そうすると選択した セルの内容をコピー することができます。

	A君	B君	C君
国語	82	78	90
数学	77	92	66
理科	91	90	83
社会	98	77	79
英語	48	100	88
英語の平均点	78.66666667		
国語の平均点	83.33333333		
数学の平均点	78.33333333		
理科の平均点	88		
社会の平均点	84.66666667		

ここでは、英語の平均点を求めようとしています。つまり、名前1に 名前値1で求める英語の点数の合計の名前を入力するので、 合計と入力し、名前値1には、SUM(C8:E8)と入力します。

計算または名前2では名前値1で求めた英語の合計点を3で割り、 平均点を出す計算をしないといけないので、名前1で入力した 合計を使って「合計/3」にすると下の図のようになります。

⑤ OK をクリックすると、評価が表示されます。

					?	×
LET						
名前1	合計	1	-	名前		
名前值1	SUM(C8:E8)	1	-	236		
計算または名前2	合計/3	1	-	78.66666667		
†算結果を名前に割り ら前は、LET 関数の範	当てます。数式内で名 回内でのみ適用され 名前1: 3	名前を定義して、中 ます。 名前1,名前2, 名 章。名前の先頭は3	= 間の計算 (前、また て字にす	78.66666667 算結果と値を保存するのに低 とは LET 内のすべての名前 る必要があり、名前は数式	更利です。こ 前を使用でき	にれらの きる計
	1	範囲の構文と競合し	たりする	ことはできません。	млщ Л Ca	ったり、
文式の結果 = 78.66	666667	範囲の構文と競合し	たりする	ことはできません。	ющ7 <u>)</u> Са	ったり、

